



食品の放射性物質検査結果の 「不検出」の意味

Qちゃん この間、おじいちゃんの家でとれた野菜に放射性物質が含まれているのか市役所で測ってもらったら「不検出」という結果がでたよ。これって、放射性物質が全く含まれていないということでもいいんだよね？

つぼくら先生 「不検出」とは全く含んでいないというわけではないんだよ。正確に言うとほぼゼロ、健康への影響を考える必要が全くないレベルという意味だよ。

放射性物質検査の測定器には検出下限値といって、その測定器で調べることができる限界の値があるからなんだ。例えば、家庭の体重計でほこりの重さが測れないように、放射性物質もあまりにも少ないといくら時間をかけても測定器で測ることができないんだよ。

つまり、検出下限値より少ないという測定結果が「不検出」ということだよ。

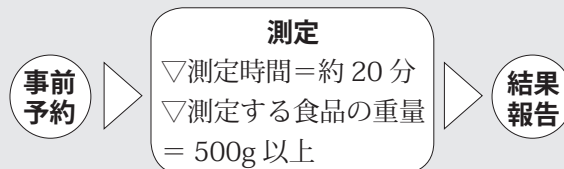
Qちゃん じゃあ、食品には少しは放射性物質が含まれているの？

つぼくら先生 測定結果が「不検出」の場合、食品中には微量の放射性物質が含まれている可能性はあるんだよ。『放射性物質が無いものが良い』と言う人の気持ちもわかるけれど、「不検出」のレベルはとても低く健康には影響を与えないレベルだよ。原発事故があっても無くても、私たちのまわりには、自然の放射性物質が存在しているよ。

Qちゃん それじゃ、「不検出」＝放射性物質ゼロではないんだね。

つぼくら先生 そうなんだよ。ゼロであることを証明することはできないのだけれども、仮に1kgあたり10ベクレルの放射性物質（例えばセシウム137）を含んだ食品を大人が1年間毎日1kg食べたとしても、年間の内部被ばく量は胸のレントゲン撮影1回分と同じくらいの0.05ミリシーベルト程度だよ。「不検出」であれば十分安全な値であることがわかるね。

測定の流れ



食品中の放射線を測定する機器

今回Qちゃんが分かったこと

- ▽「不検出」の意味は含まれる放射性物質が測定器の検出下限値以下であるということ。
- ▽測定の結果が「不検出」であれば、十分に安全であるということ。

●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

自家消費野菜などの 放射性物質測定結果

●12月分 ▽測定件数 21件
(内訳・野菜 5件、果実 5件、魚 3件、その他 8件)

▽基準値を超えた食品 0件
●相馬市で出荷制限などを受けている食品(1月5日現在)
▽くさそてつ(ごごみ) ▽たけのこ ▽ふぎのとう(野生)
▽ぜんまい ▽たららの芽(野生)
▽原木しいたけ(露地) ▽原木なめこ(露地) ▽野生きのこ ▽こしあぶら ▽うど(野生)
▽牛(県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、福島復興ステーションホームページ内の「農林水産物の緊急時環境放射線モニタリング結果【詳細】」で確認ください。

https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/mon-kekkahtml

◎これまでの食品の検査結果(相馬市ホームページ)

http://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 372270)